

問 商工業を守るこれからの考えは

町長 若者に意見を聞き取り入れていく

プレミアム付商品券

問 本年1月から4月に行なったプレミアム付商品券の事業効果は。

町長 比較的消費が落ち込む時期にあるなかで、高い換金率となったことから町外への消費流出が抑制され、家計支援と町内事業者支援に一定の効果があった。

問 事業の課題は。

町長 期間においては、

一定の経済効果はあるが、物価高騰から町民の生活を守るための根本的な解決策ではない。

問 今後の商品券発行の考えは。

町長 国や道の財源、社会状況などを見極め模索していきたい。

町民が求める声

問 住環境リフォーム促進事業予算の増額補正や事業の見直しは。

町長 マイナンバーカードに付与することが可能で、今後検討すべきと考えている。

問 水道、下水道料金の料金減免の考えは。

町長 両会計とも赤字の状態であり、負担は重い。また、未接続世帯もありご理解願いたい。



商品券の再販も望まれる

商工業者が求める声

問 キッチンカーを町で所有し貸し出す。新たにキッチンカーを所有する際の補助の考えは。

町長 現在、店舗出店補助の対象になっていないが、町外での販売もあり制度設計が難しく、検討はしていない。

問 商工業者を守るこれからの考えは。

町長 高齢化による後継者の問題なども多いが、商工会に若い職員も来ているので、若い方の動きを含めて活発に意見をいただきたいと考えている。



キッチンカーの補助を求める声も

問 今後の除排雪の考えは

町長 委託業者を含め環境作りを進める

問 在宅福祉サービスである「除雪サービス」と「置き雪除雪事業」の課題は。

町長 高齢者勤労センターが請け負えないこともあり、どちらも事業者の確保が課題である。

問 高齢者勤労センターと同じ金額では請負業者がいないと考えるが、町長料金設定については、民間ベースで多少は高い料金で予算を組んでいく。

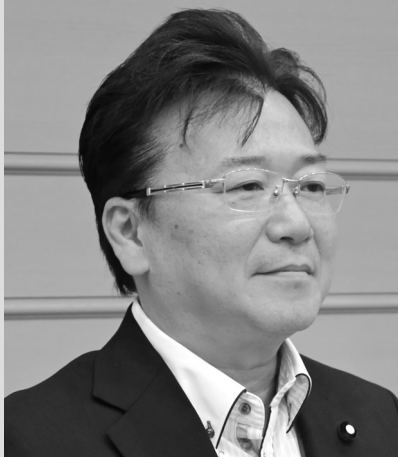
問 事業者と早めに交渉する考えは。

町長 まだ交渉してはいないが、9月頃から募集をかけていきたい。

問 今後の除排雪の考えは。

町長 公式ラインでの通報などを含め迅速に行っていく。

ただ、人員不足がネックだが、委託業者を含めて良い除雪環境を維持していくことが大切だと考えている。



谷口 武彦 議員

夏から除雪？
いつからやるの？
今でしょ！

